

平成25年産麦類のモニタリング検査結果(栃木県)

平成25年7月4日 栃木県農政部

区 域	麦種	検査点数		結果 判明日	放射性セシウム(Bq/kg)				採取日	出荷・販売の可否
		実施済	計画		判定	Cs合計	Cs134	Cs137		
JAなすのの区域 〔大田原市、那須塩原市、那須町〕	二条大麦	0	3							
	六条大麦	0	2							
	小麦	0	6							
JAしおのやの区域 〔矢板市、さくら市、塩谷町、高根沢町〕	二条大麦	0	3							
	六条大麦	0	1							
	小麦	0	3							
JAなす南の区域 〔那須烏山市、那珂川町〕	二条大麦	0	1							
	六条大麦	0	1							
	小麦	0	1							
JAうつのみやの区域 〔宇都宮市、上三川町、下野市(旧南河内町)〕	二条大麦	0	3							
	小麦	0	2							
JAかみつがの区域 〔鹿沼市、日光市、栃木市(旧西方町)〕	二条大麦	1	1	6月13日	適合	検出せず	検出せず (< 3.0)	検出せず (< 3.2)	6月11日	出荷・販売が可能(6/13)
	六条大麦	1	1	7月4日	適合	検出せず	検出せず (<3.0)	検出せず (<3.0)	7月1日	出荷・販売が可能(7/4)
	小麦	2	2	7月4日	適合	検出せず	検出せず (<2.1 ～2.5)	検出せず (<1.9 ～2.5)	7月1日	出荷・販売が可能(7/4)
JAはが野の区域 〔真岡市、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町〕	二条大麦	0	3							
	六条大麦	0	2							
	小麦	0	6							
JAしもつけの区域 〔栃木市(旧西方町を除く)、壬生町、岩舟町〕	二条大麦	4	4	6月20日	適合	検出せず	検出せず (<2.2 ～3.1)	検出せず (<2.8 ～3.2)	6月17日	出荷・販売が可能(6/20)
	六条大麦	0	1							
	小麦	0	5							
JAおやまの区域 〔小山市、野木町、下野市(旧南河内町を除く)〕	二条大麦	0	5							
	小麦	0	3							
JA佐野の区域 〔佐野市〕	二条大麦	0	5							
	六条大麦	1	1	6月20日	適合	検出せず	検出せず (< 3.1)	検出せず (< 2.5)	6月18日	出荷・販売が可能(6/20)
	小麦	0	3							
	裸麦	0	1							
JA足利の区域 〔足利市〕	二条大麦	0	2							
	小麦	0	3							
	裸麦	0	1							
県 計	二条大麦	5	30	6月13日～20日		検出せず	検出せず (<2.2 ～<3.1)	検出せず (<2.8 ～<3.2)	6月11日 ～17日	
	六条大麦	2	8	6月20日～7月4日		検出せず	検出せず (<3.0 ～<3.1)	検出せず (<2.5 ～<3.2)	6月18日～7月1日	
	小麦	2	34	7月4日		検出せず	検出せず (<2.1 ～<2.5)	検出せず (<1.9 ～<2.5)	7月1日	
	裸麦	0	2							
基準値(一般食品)					100Bq/kg					

注1) ()内の数値は検出限界値であり、「検出せず(<3.0)」は、放射性物質が存在しない、又は検出限界値 3.0未満であることを示す。
なお、検出限界値とは、測定において検出できる最小値であり、検体ごとの密度の違いなどにより同じ機器で測定しても、検体毎に変わる。
2) Cs合計値は、「食品中の放射性物質の試験法について（H24.3.15厚生労働省医薬食品局食品安全部長通知）」により、有効数字2桁で表示。
3) 分析機関 ：栃木県農業試験場（ゲルマニウム半導体検出器で検査）

※下線部は今回発表分。

○麦の検査について
栃木県では、国の検査方針に基づき、麦類の乾燥調製や集荷の実態を踏まえて農協の区域を単位に、麦種ごとの代表ロットを検査し出荷・販売の可否を判断しています。